

宮城県日中友好協会

TEL・FAX 022-274-3811

E-メール jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

ホームページ <https://miyagi-jcfa.com/>



4月、(卯月 うづき) 先月は、東日本大震災14年目ということで、被災した地域では追悼式が行われました。私の友人も仙台空港近くで農業をしていたのですが自宅や野菜ハウス、畑がすべて津波に流され、一時は音信不通になっていました。今、南海トラフ地震がクローズアップされていますが、備えあれば患いなしといえます。とにかく備えましょう。

1. 4月の行事予定

日時	行 事 名	場 所
4月6日(日)	大河原日中友好協会「観桜会」11:00~会費:日本人2000円、留学生1000円。	和洋亭 ぶざん
4月19日(土)	宮城県日中友好協会理事会 13:30~	仙台市民会館 第二会議室

2. 楽しいひととき「新春の集い」を開催(富谷市日中友好協会 安住 稔幸)

2025年「新春の集い」を、2月16日、富ヶ丘公民館で開催しました。第一部に若生市長、金子議長、中山県議、県協の佐々木会長にご挨拶をいただき、また今回参加した東北大学の留学生4名の紹介がありました。第二部は新春の集いのメインとなる食事をしながらの懇談とアトラクションです。今回は、仙台市青葉区の「上海家庭料理 上海邨」の水餃子と肉まん、それに日本のお雑煮をいただき、留学生の皆さんから好評でした。

アトラクションでは、恒例の「ビンゴ」が行われ、全員が豪華(?)景品をゲットしました。引き続き、日本の正月での定番の昔遊び「いろはかるた」を行いました。皆、子供の頃に帰り、かるた取りに盛り上がりました。参加した留学生たちは「かるた取り」は初めての経験でしたが、果敢に挑戦し、楽しいひとときを過ごすことができました。

《参加した留学生から寄せられた感想です》

今日は弾んだ会話の中でおいしい食べ物をいただきました♪ビンゴゲームもカルタも初挑戦ですが、どれもすごくおもしろかったです!おかげさまで、大変楽しい時間を過ごしました。本当にいろいろとありがとうございます!皆様のご健康とご多幸、末永い中日友好をお祈りいたします!」[日本のお雑煮に舌鼓][かるた取りに初挑戦]「本日は富谷日中友好協会の新春の集いに参加でき、大変 光栄です。中国の餃子や肉まん、日本のお雑煮や漬物をご用意いただき、本当にありがとうございます。異国にいながら母国の温もりを感じることができると同時に、日本の食文化の魅力にも触れることができました。また、ゲームもとても楽しく、和やかな雰囲気の中で交流を深めることができました。美味しい料理を味わうだけでなく、人と人の温かい つながりを感じることができ、とても素敵な時間を過ごしました。



※留学生紹介



※カルタ取に初挑戦



※記念撮影

3. 第31回「おひな祭り会」(女性委員会 瀬戸 加寿子)



3月9日(日)14:00~16:00まで、東京エレクトロンホール宮城会議室にて「おひなまつり会」を開催いたしました。当日の参加者は37名(留学生7人:中国人4名、ベラルーシの他3名、宮城華僑華人女性联谊会8名、日本人22名:会員、友人)でした。

佐々木謙会長の来賓挨拶、全員で記念撮影、おひな祭りの由来を聞いた後で、横山弥生副会長の乾杯(ウーロン茶)の一声で歓談タイムに。6グループに分かれて桜餅等のお菓子をいただきながら、和やかなティータイムとなりました。今までになく、ゆっくりと話すことが出来て盛り上がったと思います。

その後、「うれしい雛祭り」と「幸せなら手をたたこう」を全員で歌いました。最後はビンゴアームで楽しんで閉会となりました。

世代間を越えての交流が出来て充実した時間でした等、嬉しい感想をもらいました。片づけも手伝ってもらい、参加者全員に感謝と御礼を申し上げます。



※ 交流風景



※お雛祭りの由来紹介



※ 参加者記念撮影

4. 第2回全国実務者会議(東日本)開催について



※ 会議風景

3月15日(日)13:00~仙台市民会館第2会議室に於いて、全国本部2名と秋田、栃木、埼玉、福島、北海道、長野、神奈川県、宮城県からの出席者15名が参加して会議を開催しました。

会議では①本部から2025年度計画(案)説明、②お願い事項と質疑応答、③各地区協会の要望並びに状況報告があり、終了後、宮城県民会館の東龍門で懇談会を開催いたしました。

本部からは新会長の指針①コミュニケーションの充実と事業共創、②魅力ある事業の実践・拡大・発信、化とマインド改革等が示され、今後の協会運営に反映されることになりました。